

# 保健だより 12月号

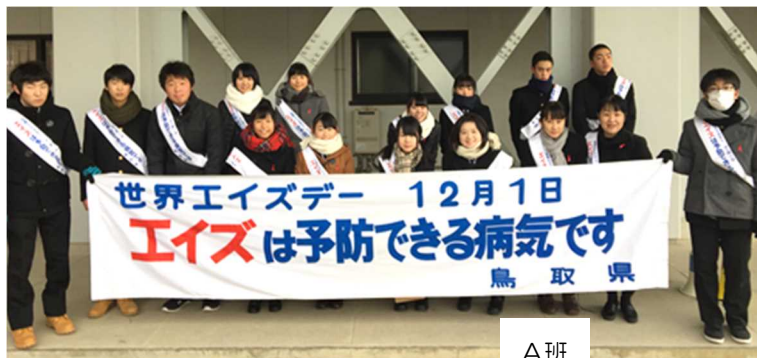


レッドリボンはエイズへの理解を示しています。

平成 29年 12月 18日  
鳥取西高等学校

今年の保健委員会「AAA（アクト アゲインスト エイズ）プロジェクト」の様子をご報告します。  
今回は、世界エイズデー・街頭キャンペーンの様子を中心にお伝えします。

12月12日（火）～13日（水）、学校周辺で街頭キャンペーンを行いました（挨拶運動と同一日実施）。



A班

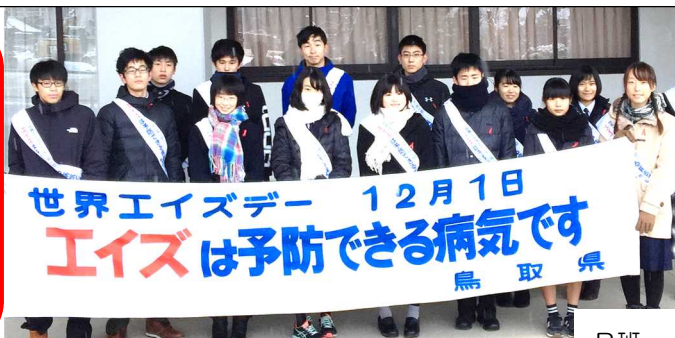


毎年、何故か街頭キャンペーンの日に限って雪！

## 高校生として、エイズ・HIVについて関心をもってほしい！

▼検査を受けたら「いきなりエイズ」が増えているという現状を知っていますか？これは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染してから、エイズを発症するまで、全く気が付かなかったということです。高校生の間から、正しく知ることや関心を持つことが大切だと考えます。

今年は研修旅行や考査と期日が重なったため、12月1日ではなく、この時期に実施しました



B班

▼保健委員の1・2年生が協力して、両日とも雪が降る中、呼びかけと啓発物配布を行いました。



保健委員がつくったレッドリボンも配布しました！

## 関連図書・パネルも併せて展示中です

例年、図書館にご協力いただき、図書館内に、啓発パネル・関連図書やパンフレットを展示していただいています。

- ◆ 期間：12月12日（火）～12月22日（金）
- ◆ 場所：鳥取西高等学校 図書館

図書やパネルを通して、エイズ・HIVへの理解を深めていってほしいと思います。